昭和四十五年四月 昭和四十五年四月 昭和四十五年三月 昭和四十五年三月 昭和四十四年六月 昭和四十三年三月二十八日 <u>+</u> 十七 十六 士 士二日 В 日 日 B (条約第一号)公布及び告示 効力発生 ブラッセルで批准書交換 批准の閣議決定 国会承認 東京で署名

恒久的施設	締約国の居住者 八二	定義	対象となる租税 七九	人的範囲	七九	次
=	_	0	九	九	九	ゾ

目

文.....

第 第 第 第 第 第 前

六 Ŧī. 几 Ξ

条 条

不動産に係る所得......

夈 条 条 条

八四

第二十六条 情報	第二十五条 不服	第二十四条 課税	第二十三条 二重課	第二十二条 その	第二十一条 学生	第二十条 教授	第十九条 公務	第十八条 退職年金	第十七条 芸能	第十六条 役員	第十五条 給与	第十四条 自由	第十三条 不動	第十二条 無体	第十一条 利子	第十条配当…	第 九 条 特殊	第八条船舶	
情報の交換	不服申立て及び両国当局間の協議	課税に関する内国民待遇	課税の排除方法⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯	の他の所得	学生又は事業修習者への給付金	教授又は教員の報酬	公務遂行に係る報酬	+金	.人及び運動家の所得	報酬	給与所得及び勤務報酬	由職業所得	不動産及び固定的施設の譲渡益	無体財産権の使用料及びその譲渡益			特殊関係企業に係る利得	又は航空機に係る利得	
O=	0	0	九七	九 七	九六	九六	九 五	九 五	九 五	九 四	九三	九三	九二	九〇	八 九	八七	八七	八七	

4 第十二条及び第十三条に関する了解	3 第八条1に関する了解	2 第三条1(h)に関する了解	1 第四条2に関する了解	日本側書簡	王国との間の条約に関する交換公文)所得に対する租税に関する二重課税の回避	末 文	4 ベルギーの課することのできる租税	3 役員の報酬に対する十五条の適用	2 配当の定義	1 恒久的施設となる期間	前 文	○議定書	末 文	第二十九条 有効期間及び終了通告	第二十八条 - 批准 - 効力発生及び適用の開始
— — O	一〇九	一〇九	一〇九		回避のための日本国とベルギー			Ot			Ot			一〇五	

ベ

ルギーとの租税(所得)条約

(a)

「日本国」とは、

地理的意味で用いる場合には、

日本国

ベルギーとの租税(所得)

(i i) 会社税

(iii) 営利

(iii)

(ii)

the corporate income tax (l'impôt

des sociétés);

(iv)

the income tax on non-residents the income tax on legal entities

<u>۷</u>

the prepayments and additional

団体税

(iv)

非居住者税

(v) 源泉徴収税及び源泉徴収税補完税

個 人所得税の付加税を含む。

以下「ベルギーの租税」という。)

2 約国において設けられるものについても、 る他の租税で、 との条約は、 この条約の署名の日の後にいずれか一方の締 1に掲げる租税と実質的に類似の性質を有す また、 適用する。

3 八 、条2に規定する日本国の事業税についても、また、適用する。 この条約は、 海上運送及び航空運送の企業に関しては、第

第三条

1 この条約において、

ほか、 文脈により別に解釈すべき場合を除く

(vi)

⑴から엓にいら租税の付加税(地方公共団体のための

(vi)

the surcharges (centimes addition-

2. This Convention shall also apply to any "Belgian tax"). (hereinafter referred to as personnes physiques)

nale additionnelle à l'impôt des individual income tax (taxe commuthe communal supplement to the to in (i) to (v) above including nels) on any of the taxes referred compléments de précomptes); and prepayments (les précomptes et (l'impôt des non-résidents): (impôt des personnes morales);

paragraph introduced in either Contracting State after the date of signature of this to in paragraph 2 of Article 8. apply to the enterprise tax in Japan referred and air transport, this Convention shall also 3. With respect to enterprises of shipping Convention. similar to those referred to in the preceding other taxes of a character substantially

ARTICLE

otherwise requires: In this Convention, unless the context

(a) the term "Japan", when used in a geographical sense, means all the

八 〇

の租税に関する法令が施行されているすべての領域をいり。

- ギー王国の領域をいう。()「ベルギー」とは、地理的意味で用いる場合には、ベル
- り、日本国又はベルギーをいう。()「一方の締約国」及び「他方の締約国」とは、文脈によ
- (e) 「者」とは、個人及び法人をいう。
- 締約国の居住者が営む企業をいう。は、それぞれ一方の締約国の居住者が営む企業及び他方のは、それぞれ一方の締約国の居住者が営む企業及び他方の
- 大蔵大臣又は権限を与えられたその代理者をいう。―の法令による権限のある当局をいい、日本国については、心 「権限のある当局」とは、ベルギーについては、ベルギー

2

方の締約国においてこの条約が適用される場合には、こ

K

3するその締約国の法令上有する意義を有するものとする。解釈すべき場合を除くほか、この条約が適用される租税に条約において特に定義されていない用語は、文脈により別

- territory in which the laws relating to Japanese tax are in force;
- the term "Belgium", when used in a geographical sense, means the territory of the Kingdom of Belgium;

6)

the terms "a Contracting State" and "the other Contracting State" mean Japan or Belgium, as the context requires;

<u>c</u>

the term "tax" means Japanese tax or Belgian tax, as the context requires;

e)

- (e) the term "person" comprises individuals and companies;
- (f) the term "company" means any body corporate or any entity which is treated as a body corporate for tax purposes;
- (g) the terms "enterprise of a Contracting State" and "enterprise of the other Contracting State" mean respectively an enterprise carried on by a resident of a Contracting State and an enterprise carried on by a resident of the other Contracting State;
- (h) the term "competent authority" means, in the case of Belgium the competent authority according to Belgian legislation, and in the case of Japan the Minister of Finance or his authorized representative.
- 2. As regards the application of this Convention in a Contracting State any term not otherwise defined in this Convention shall, unless the context otherwise requires, have the meaning which it has under the laws of that Contracting State relating to the taxes to which this Convention applies.

ı かつ、 方の締約国の租税に関し当該 との条約の適用上、 他方の締約国の 租税に関し 一方の締約国の居住者」とは、 方の締約国の居住者であり、 当該他方の締 当該

2 上その者が居住者であるとみなされる締約国を決定する。 ついては、 権限のある当局は、 合意により、 との条約の適

1 定 の場所で、 この条約の適用上、 第五条 企業がその事業の全部又は一部を行なつている 「恒久的施設」とは、 事業を行なり一

設恒

2

恒久的施設」

には、

特に、次のものを含む。

f

のをいう。

(d) (c) (b) (a)

支店 事務所

管理所

(e)

鉱 作業場 工場

可

採石場その他天然資源を採取する場所

人的施

とされない者をいう。 それぞれの国内法に従い双方の締約国の居住者となる者に 約国の居住者 用

tracting State. a resident of the other Contracting State tracting State and who is not considered as any person who is resident in that Contracting State for the purposes of tax of that Con-1. For the purposes of this Convention, the for the purposes of tax of that other Conterm "resident of a Contracting State"

deemed to be a resident for the purposes of shall determine by mutual agreement the Condomestic laws, then the competent authorities 2. Where a person is a resident of both Conthis Convention. tracting State of which that person shall be tracting States according to their respective

ARTICLE 5

term "permanent establishment" means a fixed l. For the purposes of this Convention place of business in which the business of the enterprise is wholly or partly carried

include especially: (a) a place of management;

2. The term "permanent establishment"

- (b) a branch:
- (c) an office;

(a)

factory:

- (e) a workshop;
- a mine, extraction of natural resources; quarry or other place of

(g) 建物工事現場又は建設若しくは組立ての工事で、十二箇

(g)

a building site or construction or

assembly project which exists for

more than twelve months.

3 月をこえる期間存続するもの 「恒久的施設」については、 次のことは、 含まれないもの

not be deemed to include:

3. The term "permanent establishment" shall

(a) the use of facilities solely for the

of goods or merchandise belonging to purpose of storage, display or delivery

the enterprise;

とする。 (a) 又は引き渡すため、 企業に属する物品又は商品をもつばら保管し、 施設を使用すること。 展示し、

(b) 展示し、又は引き渡すため、 企業に属する物品又は商品の在庫を、もつばら保管し、 保有すること。

(c) による加工のため、 企業に属する物品又は商品の在庫 保有すること。 を、 もつばら他の企業

(c)

the maintenance of a stock of goods

age, display or delivery;

(b)

the maintenance of a stock of goods

merchandise belonging to the enter-

prise solely for the purpose of stor-

(d) ح ع 情報を収集するため、 企業のためにもつばら物品若しくは商品を購入し、 事業を行なら一定の場所を保有する 又は

(b

the maintenance of a fixed place of

sing by another enterprise; prise solely for the purpose merchandise belonging to the enter-

of proces-

business solely for the purpose of

(e) ならため、 はこれらに類する準備的若しくは補助的な性質の活動を行 企業のためにもつばら広告、 事業を行なら一定の場所を保有すること。 情報の提供、 科学的調査又

4

方の

内で他方の締約国

者(5

Ø 規定が 締約国

> の企業に代わつて行動する (e) the maintenance of a fixed place of for the enterprise. for similar activities which have a mation, for scientific research or advertising, for the supply of inforbusiness solely for the purpose of preparatory or auxiliary character, enterprise: for collecting information, for the purchasing goods or merchandise, or

適用される独立の地位を有する代理人を除く。) 方の締約国内における恒久的施設とされる。 かつ、これを常習的に行使する場合には、 において契約を締 exercises in that first-mentioned Contracttracting State if he has, and habitually establishment in the first-mentioned Conapplies- shall be deemed to be a permanent independent status to whom paragraph 5 tracting State -other than an agent of an behalf of an enterprise of the other Con-4. A person acting in a Contracting State on

ルギーとの租税(所得)条約

その者は、

当該

する権限を有

当該一方の締約国内で、

当該企業の名

入することに限られる場合は、この限りでない。 ただし、その者の行動が当該企業のために物品又は商品を購

5 のとされることはない。 りものを通じて他方の締約国内で事業活動を行なつたという 有する代理人でこれらの者としての業務を通常の方法で行な 一由のみでは、 方の締約国の企業は、 当該他方の締約国内に恒久的施設を有するも 仲立人、 問屋その他独立の地位を

6 者である法人又は他方の締約国内において恒久的施設を通じ に支配されているといり事実のみによつては、 若しくは通じないで事業を行なり法人を支配し、又はこれら 法人も、 方の締約国の居住者である法人が、他方の締約国の居住 他方の法人の恒久的施設であることとはならない。 いずれの一方

第六条

1 締約国において租税を課することができる。 不動産から生ずる所得に対しては、 当該不動産が存在する

係る所得不動産に

2 利の対価として料金(金額が確定しているかどうかを問わな 用益権並びに鉱石、水その他の天然資源の採取又は採取の権 附属する財産、農業又は林業に用いられている家畜類及び設 よるものとする。不動産には、いかなる場合にも、 「不動産」の定義は、 不動産に関する一般法の規定の適用がある権利、 当該財産が存在する締約国の法令に 不動産に 不動産

> are acting in the ordinary course of their of an independent status, where such persons general commission agent or any other agent other Contracting State through a broker, establishment in the other Contracting State shall not be deemed to have a permanent goods or merchandise for the enterprise. ing State, an authority to conclude contracts merely because it carries on business in that activities are limited to the purchase of in the name of the enterprise, unless his An enterprise of a Contracting State

for either company a permanent establishment or otherwise), shall not of itself constitute the other Contracting State, or which carries trolled by a company which is a resident of of a Contracting State controls or is conof the other. on business in that other Contracting State (whether through a permanent establishment The fact that a company which is a resident

ARTICLE

provisions of general law respecting immovable case include property accessory to immovable Income from immovable property may be taxed in the Contracting State in which such properagriculture and forestry, rights to which the property, livestock and equipment used in question is situated. The term shall in any Contracting State in which the property in defined in accordance with the laws of the 2. The term "immovable property" shall ty is situated. the Contracting State in which such proper-

and rights to variable or fixed payments as property apply, usufruct of immovable property 業を行なわない限り、

締約国内にある恒久的施設を通じて当該他方の締約国内で

当該一方の締約国においてのみ租税を

約

国内

1

一方の締約

国

の企業の利得に対しては、

その企業が

他

方の

は類似の活動を行ない、

かつ、

、当該恒久的施設を有する企業

一又は類似の条件で同一又

各締約

全く独立の立場で、取引を行なり別個のかつ分離した企

国において、

当該恒久的施設が同

通じて当該他方の締約国内で事業を行なり場合には、

2

一方の締約国の企業が他

一方の締約国内にある恒久的施設を

当該他方の締約国において租税を

当該恒久的施設に帰せ

課することができる。 られる部分についてのみ、 り場合には、

その企業の利得に対し、

にある恒久的施設を通じて当該他方の締約国内で事業を行な 課することができる。一方の締約国の企業が他方の締

S みなさない。)を受け取る権利を含む。 船舶及び航空機は、 不動産と

3 の規定は、 不動産の直接使用、 賃貸その他のすべ

4 用される。 活動に使用される不動産に係る所得についても、 1及び3の規定 は、 企業の不動産に係る所得及び自 また、 由職業 適

式による使用から生ずる所得について適用する。 ての形

right to work, mineral deposits, sources other natural resources; ships, boats and property. consideration for the working of, or the aircraft shall not be regarded as immovable sources and

to income derived from the direct use letting, or use in any other form of immovable The provisions of paragraph I shall apply

property of an enterprise and to income from also apply to the income from immovable of professional services. immovable property used for the performance The provisions of paragraphs 1 and 3

State but only so much of therein. prise may be taxed in the other Contracting ness as aforesaid, the profits of the enterthrough a permanent establishment situated on business in the other Contracting State tracting State unless the enterprise carries ing State shall be taxable only in that Con-1. The profits of an enterprise of a Contract-If the enterprise carries on busithem as is attri-

butable to that permanent establishment.

separate enterprise engaged in the same or expected to make if it were a distinct and establishment the profits which it might be situated therein, State through a permanent establishment carries on business in the other Contracting 2. Where an enterprise of a Contracting State tracting State be attributed to that permanent there shall in each Con-

八五

得 小であ 当該 ると 恒 す 人人的 n ば、 施 設に帰 当該恒 |久的施設が取得するとみられる利 せられるものとする。

3 とする。 そ で生じたかを問わ Ō 理 恒久的 人的 費を含 施設が存在 む 設 費用 0 利 で、 ず、 得を決定 その 一する締約国内で生じたか又は他 経費に算入することを認められるも 恒久的施 するに際 設めの かして ために は、 経営費及び 生じたものは 0 場所 Ó 般

4 ない。 ح 分 慣 の条 約国 の方法によつて決定することを妨げるものではない。 2 が での規 総額 K 5 一方の が 租 定 規定する Ġ 0 れる 税を課さ 当 は、 締 該 配 約 企 恒 原 分の方法は、 久的施設 則 れるべき利得をその慣行とされてい K 0 各構 おい 穴の適合するようなものでなければ 成部 て行なわ VC 帰 その方法によつて得た結果 分 せられるべき利得 れている場合に の 配分によつて決定する を企 は、 主業の なら ただ る配 その が 利

5 購入 Ġ れることはない。 恒 人人的 ケを 理由 施 として が 企業の は 5 ために行なつた物品又 かなる利得もその恒久的施設 んは商 品 の単 に帰 なる せ

6 別の は、 限りでない。 1から5までの規定の適 方法 毎年同一 を用いることに の方法によつて決定するものとする。ただし、 ついて正当な理 用 Ļ 恒 久的施設に帰 由があるときは、 せられる利 ح

含まれ つて影響されることはない。 の条で別個 る場合に K は、 取 b 扱 とれらの b 'n 7 いる 条 の 規定は、 種類の所 との条の規 得が企業の 利得 定 ĸ

7

0

similar activities under the same or similar establishment. with the enterprise of which it is a permanent conditions and dealing wholly independently

- establishment including executive and genera incurred for the purposes of the permanent allowed as deductions expenses which are permanent establishment, there shall be administrative expenses so incurred, nent establishment is situated or elsewhere. in the Contracting State in which the perma-In the determination of the profits of wnerner
- ciples laid down in this Article. result shall be in accordance with the prinment adopted shall, however, be such that the as may be customary: the method of apportionthe basis of an apportionment of the total be attributed to a permanent establishment on profits to be taxed by such an apportionment that Contracting State from determining the profits of the enterprise to its various Contracting State to determine the profits 4. Insofar as it has been customary in a nothing in paragraph 2 shall preclude
- graphs, the profits to be attributed to the by the same permanent establishment shall be determined for the purposes of the preceding goods or merchandise for the enterprise purchase by that permanent establishment of nent establishment by reason of the mere 5. No profits shall be attributed to a permagood and sufficient reason to the contrary, method year by year unless there
- by the provisions of this Article sions of those Articles shall not be affected which are dealt with separately in other Articles of this Convention, then the provi-7. Where profits include items of income

(b)

同

方の締

約

K の

企業及び他

方の締約

 \mathbf{K} の企業

0

(b)

であつて、

経営、

支配若 の者が

しくは

資本に直接若しくは間接に参加する場合

両企業間

ĸ

その商

第八条

1 ることによつて取得する利得に対しては、 K おいてのみ租税を課することができる。 方の 締 約 K の企 業 が船舶又は航空機を国 当 該一方の締約国 際運輸に び運用 す

輪に運用することについて、 ベルギー

(a) しくは資本に直接若しくは間接に参加する場合又は 一方の締約国の企業が他方の締約国の企業の経営 支配若

第 九条

2 れる。 日本国における事業税を免除さ

の居住者が営む企業は、 船舶又は航空機を国際運

.2

aircraft in international traffic carried on by an enterprise of a Contracting State shall l. Profits from the operation of ships or

ARTICLE

taxable only in that Contracting State.

In respect of the operation of ships

ARTICLE

Where

enterprise tax in Japan.

that enterprise shall be exempt from the prise carried on by a resident of Belgium, aircraft in international traffic by an enter-

(a) an enterprise of a Contracting State tracting State, or of an enterprise of the other Conin the management, control or capital participates directly or indirectly

that enterprise and taxed accordingly. accrued, may be included in the profits reason of those conditions, have not so differ from those which would be made between commercial or financial relations which imposed between the two enterprises in their accrued to one of the enterprises, but, by which would, but for those conditions, have independent enterprises, then any profits and in either case conditions are made or the same persons participate directly of a Contracting State and an entercontrol or capital of an enterprise or indirectly in the management, prise of the other Contracting State,

0

企業の利得に算入して課税することができる。

一方の企業の利得とならなかつたものは、

利得となつたはずである利得で、

その

条件のために当該 つたならば一方の企業の と異なる条件が設

業上又は資金上の関係において独立の企業間に設けられる条件

けられ又は課されるときは、

その条件がなか

そのいずれの場合においても、

ルギーとの租税(所得)条約

ARTICLE

八七

1 K 支払り配当に対しては、 することができる。 一方の締約国の居住者である法人が他方の締約国 当該他方の締約国において租税を の居住者

2 ることができる。その租税の額は、 ある締約国において、 1の配当に対しては、 ントをこえないものとする。 その締約国の法令に従つて租税を課す 当該配当を支払つた法人が居住者 当該配当の金額の十五パ で

対する課税に影響を及ぼすものではない。 ح の規定は、 配当に充てられる利得につい ての当該法人に

3 配を行なり法人が居住者である締約国の税法上株式から生ず から生ずる所得及びその他の持分から生ずる所得であつて分 「その他利得の分配を受ける権利 (信用に係る債権を除く。) 所得と同様に取り扱われるものをいう。 この条にお て「配当」とは、 株式、受益株式、 発起人株

4 配当の受領者が、 の締約国内に、 実質的に保有する恒久的施設を有するときは、 2 に規定する税率の制限は、 その配当の支払の基因となつた株式又は持分 その配当を支払り法人が居住者である他方 一方の締 約国の居住者 適用しない。 にである

> resident of a Contracting State to a resident of the other Contracting State may be taxed 1. Dividends paid by a company which is that other Contracting State

ceed 15 per cent of the gross amount of the according to the laws of that Contracting State, but the tax so charged shall not ex-2. However, such dividends may be taxed in dividends. paying the dividends is a resident, and the Contracting State of which the company

out of which the dividends are paid. tion of the company in respect of the profits This paragraph shall not affect the taxa-

shares or other rights, not being debt-claims, shares or "jouissance" rights, founders' Article means income from shares, "Jouissance" making the distribution is a resident, the Contracting State of which the company income from shares by the taxation laws of from other corporate rights assimilated to participating in profits, as well as income 3. The term "dividends" as used in this

effectively connected. paying the dividends is a resident, a permaother Contracting State, of which the company resident of a Contracting State, has in the which paragraph 2 provides shall not apply nent establishment with which the holding by if the recipient of the dividends, being a 4. The limitation on the rate of tax for of which the dividends are paid is

the dividends paid by Contracting State may not impose any tax on from the other Contracting State, that other Contracting State derives profits or income 5. Where a company which is a resident of a the company outside

方の

締 約国

の居住者である法人が他方の締約国から利得

当該他方の締約国は、

その法

人が当該他方の締約国外において当該他方の締約国の居住者

保所得に対して留保所得税を課することができない。対していかなる租税をも課することができず、また、当該留締約国内で生じた利得又は所得からなるときも、当該配当に当該支払配当又は当該留保所得の全部又は一部が当該他方のでない者に支払り配当及びその法人の留保所得については、

第十一条

ことができる。 る利子に対しては、当該他方の締約国において租税を課する1 一方の締約国内で生じ、他方の締約国の居住者に支払われ

2 3 のとする。 租税の額は、 の の有無及び利得の分配を受ける権利の有無を問わない。 その締約国の法令に従つて租税を課することができる。その 他のすべての種類の信用に係る債権から生じた所得及びそ この条におい 1の利子に対しては、 の所得で当該所得が生じた締約国の税法上貸付金から生 当該利子の金額の十王パーセントをこえないも て「利子」とは、 当該利子が生じた締約国において、 公債、債券又は社債 () 担保 ・そ

用しない。この場合には、第七条の規定が適用される。じた債権を実質的に保有する恒久的施設を有するときは、適領者が、その利子が生じた他方の締約国内に、その利子を生4 1及び2の規定は、一方の締約国の居住者である利子の受

じた所得と同様に取り扱われるものをいう。

that other Contracting State to persons who are not residents of that other Contracting State, or subject the company's undistributed profits to a tax on undistributed profits, even if the dividends paid or the undistributed profits consist wholly or partly of profits or income arising in that other Contracting State,

RTICLE 11

 Interest arising in a Contracting State and paid to a resident of the other Contracting State may be taxed in that other Contracting State.

2. However, such interest may be taxed in the Contracting State in which it arises, and according to the laws of that Contracting State, but the tax so charged shall not exceed 15 per cent of the gross amount of the interest.

3. The term "interest" as used in this Article means income from Government securities, bonds or debentures, whether or not secured by mortgage and whether or not carrying a right to participate in profits, and debt-claims of every kind as well as all other income assimilated to income from money lent by the taxation laws of the Contracting State in which the income arises.

4. The provisions of paragraphs 1 and 2 shall not apply if the recipient of the interest, being a resident of a Contracting State, has in the other Contracting State in which the interest arises a permanent establishment with which the debt-claim from which the interest arises is effectively connected. In such a

5 する締約国内で生じたものとされる。 当該恒久的施設について生じ、 有する場合において、その利子を支払り基因となつた債務 るかどうかを問わない。 される。 設が負担するときは、その利子は、 しくは居住 利子 その支払者が一方の締約国又はその地方公共団 者であるときは、 利子の支払者)が一方の締約国内に恒久的 その締約国内で生じたものと か (一方の締約 ? その利子を当該恒久的 当該恒久的施設が存 \mathbf{k} の 居 住 施設 一者で 在 が を あ 体

てのみ適用する。この場合には、 らば支払者及び受領者が合意するとみられる金額をこえると なつた債権を考慮する場合において、 ととができる。 分に対し、 きは、この条の規定は、その合意するとみられる金額につい 関係により、支払わ 支払者と受領者との間又はその双方と第三者との 利子が 生じた締約国の法令に従つて租税を課する れた利子の金額が、 支払われた金額のうち超過 その関係がなかつたな その支払の基因 間 0 特 別

6

第十二条

1 2 る ることができる。 使 1 一方の締約国内で生じ、 その締約国の法令に従つて租税を課することができる。 用料に対しては、 の使用料に対しては、 当該他方の締約国に 当該 他方の 使用料が生じた締約 締約国の居住者に支払われ お いて租税を課す 国に ょ

の料権無 譲及の体 渡び使財 益そ用産

て、

tracting State when the payer is that Contracting State itself, a local authority or a shall be deemed to arise in the Contracting permanent establishment, then such interest resident of that Contracting State. Where, situated. State in which the permanent establishment is incurred, and such interest is borne by such debtedness on which the interest is paid was establishment in connection with which the inor not, has in a Contracting State a permanent ther he is a resident of a Contracting State however, the person paying the interest, whe-5. Interest shall be deemed to arise in a Conthe provisions of Article 7 shall apply.

of the interest paid, having regard to the debt-claim for which it is paid, exceeds the both of them and some other person, the amount to the laws of the Contracting State in which the payments shall remain taxable according amount. In that case, the excess part of Article shall apply only to the last-mentioned such relationship, the provisions of this the payer and the recipient in the absence of amount which would have been agreed upon by between the payer and the recipient or between the interest arises. Where, owing to a special relationship

ARTICLE

 Royalties arising in a Contracting State and paid to a resident of the other Contracting State may be taxed tracting State. 2. However, such royalties may be taxed in 1 n that other Con-

according to the laws of that Contracting the Contracting State in which they arise, and

その b 租 のとする。 税の 額 は 当 該 使用 料 の金額の十 パ ļ セ ントをこえな

3 の対価とし て、又は産業上、 学術上の著作物 0 原権、 の裸用 しくは学術上の設備の使用若しくは使用 との条に 使用若 船 意匠若しく たおい 契 て受けるすべての しくは使用の (約から生ずる所 · 胦 商業上若 は模型、 画 使 ·フィル 用 権利 料 しくは学術上の経験に関する情報 とは、 得をいう。 種類の支払金及び船舶又は航 Ö 図面、 ムを含む。 対価として、 秘密方式若しくは秘密工 文学 Ļ)の著作権、 の 権 産業上、 美術上若 利の 対価 商業上 しく とし 空 は

4 するときは 料を生じた権 受領者が、 たされる o 2 その使用 0 利 規 滴 文は 定は 用 財 ない。 料 産を実質的 が生じ 方の締 との場合には、 た他 約国 VC 方の締 四の居 保有する恒久的施 約 住 国内 |者である使用 第七条の K 規定が その 設を有 使 料 角 適 0

該恒 体若 設 であるかどりかを問わ とされる。 「する締約国内で生じたものとされる。 を有する場合において、 「久的施設について生じ、 が負担するときは、 しくは居 用 料 は、 ただし、 住者であるときは、 その支払者が一方の締約国又はその地方公共団 使用料の支払者 ない。 その使用料は、 その使用料を支払りべき債 かつ、) が 一 その締 方の その使用 (一方の 締約 当該恒久的施設が存 約 国 国内 締約 料を当該 内 で生じ VC K 恒 0 近久的 一務が当 久的 居 たも 住者 施 0

5

State, but the tax so charged shall not exceed 10 per cent of the gross amount of the royalties.

charter of a ship or aircraft. perience, as well as income from a bare boat industrial, commercial or scientific exequipment, or for information concerning use, industrial, commercial or scientific process, or for the use of, design or model, matograph films, any patent, trade mark, artistic or scientific work including cineright to use, any copyright of literary, as a consideration for the use of, or the Article means payments of any kind received The term "royalties" plan, secret formula or as used in or the right to

4. The provisions of paragraphs 1 and 2 shall not apply if the recipient of the royalties, being a resident of a Contracting State, has in the other Contracting State in which the royalties arise a permanent establishment with which the right or property giving rise to the royalties is effectively connected. In such a case, the provisions of Article 7 shall apply.

5. Royalties shall be deemed to arise in a Contracting State itself, a local authority or a resident of that Contracting State. Where, however, the person paying the royalties, whether he is a resident of a Contracting State or not, has in a Contracting State a permanent establishment in connection with which the liability to pay the royalties was incurred, and such royalties are borne by such permanent establishment, are borne by such permanent establishment, are borne by such permanent establishment, and such royalties shall be deemed to arise in the Contracting State in which the permanent establishment is situated.

6 た金額のうち超過分に対し、 る金額をこえるときは、 関係がなかつたならば支払者及び受領者が合意するとみられ となつた使用、 られる金額についてのみ適用する。との場合には、 関係により、 支払者と受領者との間又はその双方と第三者との間 支払われた使用料の金額が、 権利又は情報を考慮する場合 との条の規定は、 使用料が生じた締約国の法令に その合意するとみ その支払の 'n おいて、 支払われ 0 その 基因 特別

第十三条

いつて租税を課することができる。

1 は、 ができる。 当該不動産が存在する締約国において租税を課すること 六条2に定義する不動産の譲渡から生ずる収益に対して

渡施び不 益設固動 の定産 譲的及

2 らの船舶 約国の居住者が国際運輸に運用する船舶又は航空機及びこれ 約国において租税を課することができる。 の譲渡から生ずる収益を含む。 ともに行なわれる当該恒久的施設の譲渡又は当該固定的施設 除く。)の譲渡から生ずる収益(単独に若しくは企業 の締約国 の事業用資産の一部をなす財産(不動産を除く。 いて使用することができる固定的施設に係る財産 |渡によつて取得する収益については、 一方の締約国の企業が他 『又は航空機の運用に係る財産 (不動産を除く。)の [の居住者が自由職業を行なうため他 方の締約国)に対しては、 |内に有する恒久的 他方の締約国の租税 ただし、 方の 当該他方の締)又は一方 不 締約国に 一方の締 不全体と -動産 施 を ぉ 設

を免除する。

than immovable property) pertaining to

ing State in which the royalties arise. taxable according to the laws of the Contractexcess part of the payments shall remain sions of this Article shall apply only to the paid, use, right or information for which they are of the royalties paid, having regard to the both of them and some other person, the amount between the payer and the recipient or between last-mentioned amount. In that case, the the absence of such relationship, the proviagreed upon by the payer and the recipient in Where, owing to a special relationship exceeds the amount which would have been

ARTICLE 13

such a fixed base, may be taxed in that other contraction State However mains derived international traffic and any property (other alienation of ships and aircraft operated in by a resident of a Contracting State from the Contracting State. together with the whole enterprise) or of such a permanent establishment (alone or including such gains from the alienation of purpose of performing professional services, State in the other Contracting State for the available to a resident of a Contracting State or of any property (other than imestablishment which an enterprise of a Conof the business property of a permanent State in which such property is situated. property, as defined in paragraph 2 of Article 6, may be taxed in the Contrac l. Gains from the alienation of immovable movable property) pertaining to a fixed base tracting State has in the other Contracting (other than immovable property) forming part Gains from the alienation of any property may be taxed in the Contracting However, gains derived

0

締約国の居住者が勤務に関して取得する給料、

賃金その他

一方

第十八条及び第十九条の規定を留保して、

1

第十六条、

第十

-五条

を免除する。 護渡によつて取得する収益については、 一方の締約国の居住者が1及び2にいう財産以外の財産 他方の締約国の租

税 0

3

第十四条

1 設に帰せられる部分についてのみ、 施設を有する場合には、 のみ租税を課することができる。その者がそのよりな固定的 他方の締約国内に有しない限り、 動を遂行するために通常使用することができる固 の活動に関して取得する所得に対しては、 一方の締約国の 居住者が自由職業その他これに類する独 当該所得に対しては、 当該一方の締約 当該他方の締約国におい 、その者が自己の活 当該固定的施 |定的施設 国におい 7 参 立

2 科医師及び公認会計士の独立の活動を含む。 育上の独立の活動並びに医師、 「自由職業」 には、 特に、学術上、文学上、 **弁護士、技術士、** 美術上及び教 建築士、 歯

て租税を課することができる。

operation of such ships and aircraft shall

State. be exempt from tax of the other Contracting of paragraphs 1 and 2 of this Article shall other than those mentioned in the provisions ing State from the alienation of any property 3. Gains derived by a resident of a Contractbe exempt from tax of the other Contracting

ARTICLE

other Contracting State but only so much of fixed base, the income may be taxed in that forming his activities. If he has such a Contracting State for the purpose of percharacter shall be taxable only in that Conor other independent activities of a similar regularly available to him in the other ing State in respect of professional services 1. Income tracting State unless he has a fixed base is attributable to that fixed base. derived by a resident of a Contract-

especially independent scientific, dentists and accountants. physicians, as well as the independent activities of artistic, educational or teaching activities 2. The term "professional services" includes lawyers, engineers, architects, literary,

ARTICLE 15

tracting State in respect of an employment 18 and 19, salaries, wages and other similar remuneration derived by a resident of a Con-Subject to the provisions of Articles 16,

ベ ルギーとの租税(所得)条約

合には、 で行なわれない限 ح することができる。 その勤務から生ずる報酬に対しては、 類 する報 り 酬に対しては、 勤務 当該一方の が他方の締約国内で行なわ 締 その 約国にお 勤務が 5 他方の ての 当該他 シ 締 れる場 租税 方の締 約 国 を 内

| 対国内で行なう勤务で掲して文导する最冊で対してよいでしま。 1の規定にかかわらず、一方の締約国の居住者が他方の締約国において租税を課することができる。

することができる。 ことを条件として、当該一方の締約国においてのみ租税を課約国内で行なう勤務に関して取得する報酬に対しては、次の

えない期間当該他方の締約国内に滯在し、(ロ) その報酬の受領者がその年を通じて合計百八十三日をと

これに代わる者から支払われ、かつ、
のその報酬が当該他方の締約国の居住者でない雇用者又は

施設又は固定的施設により負担されないこと。()その報酬が当該他方の締約国内に雇用者が有する恒久的

ができる。する報酬に対しては、その締約国において租税を課することする報酬に対しては、その締約国において租税を課すること運輸に運用する船舶又は航空機において行なわれる勤務に関311及び2の規定にかかわらず、一方の締約国の企業が国際3

第十六条

方の締約国の居住者が他方の締約国の居住者である法人の

shall be taxable only in that Contracting State unless the employment is exercised in the other Contracting State. If the employment is so exercised, such remuneration as is derived therefrom may be taxed in that other Contracting State.

- 2. Notwithstanding the provisions of paragraph 1, remuneration derived by a resident of a Contracting State in respect of an employment exercised in the other Contracting State shall be taxable only in the first-mentioned Contracting State, if:
- (a) the recipient is present in that other Contracting State for a period or periods not exceeding in the aggregate 183 days in the calendar year concerned, and
- (b) the remuneration is paid by, or on behalf of, an employer who is not a resident of that other Contracting State, and
- (c) the remuneration is not borne by a permanent establishment or a fixed base which the employer has in that other Contracting State.
- 3. Notwithstanding the provisions of paragraphs 1 and 2, remuneration in respect of an employment exercised aboard a ship or aircraft operated in international traffic by an enterprise of a Contracting State may be taxed in that Contracting State.

ARTICLE 16

Fees and other remuneration derived by

ができる。

ルギーとの租税

(所得) 条約

第十九条

締約国において租税を課することができる。

の資格で取得する日当その他の報酬に対しては、

当該他方

第十七条

1 ラジオ又はテレビジョンの俳優、 第十 四条及び第十五条の規定にかかわらず、 音楽家その他の芸能人及び 演劇、 映画、

2 運 することができる。 に対しては、その活動が行なわれる締約国において租税を課 運動家がこれらの者としての個人的活動により取得する所得 動家の役務が一方の締約国内において他方の締約国の企業 との条約のいかなる規定にもかかわらず、 1の芸能人又は

第十八条

を が 課することができる。 取得する利得に対しては、 より提供される場合には、 当該一方の締約国において租税 その役務の提供により当該企業

K

に対しては、 過去の勤務に 第十九条1の規定を留保して、一方の締約国の居住者に対し 当該一方の締約国においてのみ租税を課すること つき支払われる退職年金その他これに類する報酬

Contracting State. of a company which is a resident of the other capacity as a member of the board of directors resident of a Contracting State in his Contracting State may be taxed in that other ARTICLE

State in which these activities are exercised, ties as such may be taxed in the Contracting and by athletes, from their personal activiradio or television artistes, and musicians tainers, such as theatre, motion picture, Notwithstanding the provisions of Articles 14 and 15, income derived by public enter-

State, the profits derived from providing 2. Notwithstanding any provisions of this Convention, where the services of a publi by an enterprise of the other Contracting graph 1 are provided in a Contracting State entertainer or an athlete mentioned in parataxed in the first-mentioned Contracting those services by such enterprise may be

ARTICLE 18

State in consideration of past employment shall be taxable only in that Contracting State.

neration paid to a resident of a Contracting Article 19, pensions and other similar remu-

Subject to the provisions of paragraph 1 of

ARTICLE 19

九五